

## 【遠隔指導で本当に大丈夫なの？】在宅での介入効果



感染症の影響で、医療にもリモート導入が注目されています。

そのような中、リモートでの離床運動に関する報告がフランスから届きました。

この研究では、在宅で療養している COPD の方に、  
遠隔システムを介して、呼吸法や運動指導を行い、その効果を検討しています。

その結果、運動機能、呼吸困難感、QOL の改善効果があったということです。

感染に配慮することで、  
離床や活動の機会減少が問題となる中、  
工夫をすれば、安全に離床をすすめられると感じる報告でした。

下記原典では、対象者の背景や詳細なアウトカムをみることができ参考になります。

是非、ご覧ください。

Tristan Bonnevie et al. Advanced telehealth technology improves home-based exercise therapy for people with stable chronic obstructive pulmonary disease: a systematic review. J Physiother . 2021 Jan;67(1):27-40.

<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/33358547/>

この情報が皆さんの診療に役立つことを願っております。